平成21年度　001　一般会計
（簡略番号　016827）　　当初予算

歳出予算事業概要書

			前年度当初予算	前年度現計予算	各課要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源
款	09	教育費						
項	07	同和教育費						
目	01	同和教育総務費	620	620	1,229	1,229	0	0
大事業	034	人権教育推進活性化事業						
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
小事業	00			0	1,097	0	0	132
細事業	0							

所属課コード	30000000		
所属課名	生涯学習人権推進課（人権）		
内線番号			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

1．事業の概要と必要性

【事業概要】部落差別をはじめあらゆる差別をなくすため、町民に対し人権尊重思想の普及高揚を図るため講演会等を実施します。
①人権フェスティバル2009　7月12日(日)予定　講演「HumanRights（人権）とは何か」、公演（音楽は「人権」をどう表現しているか　アンサンブル）
（地域人権啓発活動活性化事業（市町村地域事業））中部に１自治体
②同和教育推進大会(講演会、意見発表、分科会等）10月25日予定
【必要性】一人一人の人権が尊重され、平等な権利のもとに生活するためには、人権問題に対する正しい認識を持つことが必要です。

2．根拠法令

部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくす、人権教育及び人権啓発の推進に関する法

3．用地の状況

4．基本計画との関連

【第1次総合計画】次代を担う心豊かな人が育つ、あらゆる差別をなくする総合計画

5．本年度の計画効果

【今年度の事業内容】　　継続事業
①人権フェスティバル2009（音楽と人権）イタリア生活文化交流協会
講演　松本城洲夫さん、公演（アンサンブル・サビーナ）
②同和教育推進大会　講演、意見発表　　高槻市人権まちづくり協会　岡本工介さん
【効果】
広く町民に、人権尊重思想の普及高揚を図るための研修、情報提供、広報活動を行うことで、人権尊重の重要性を再認識し、部落問題、人権問題が自分とは関係ないなどという人に対し「人権とは何か」について学ぶ機会となります。
アンサンブルを取り入れることで、今まで参加していなかった方にお出でいただくことが期待できます。

目的別
性質別

節

区分		金額
8	報償費	582
9	旅費	470
11	需用費	177
12	役務費	
13	委託料	
14	使用料及び賃借料	
18	備品購入費	

本年度の財源内訳

財源	款	項	目	節	細節	金額
都道	14	03	04	02	203	1,097
	人権啓発活動委託金					

6．財源の説明

【県支出金】人権啓発活動委託金　452,000円